

ISSN-L 2186-7046

宮城県保健環境センター一年報

平成 24 年度

ANNUAL REPORT
OF
MIYAGI PREFECTURAL INSTITUTE OF PUBLIC HEALTH AND ENVIRONMENT

No.31 2013

宮城県保健環境センター

はじめに

このたび、平成24年度における保健環境センターの業績をとりまとめ、年報第31号として発刊する運びとなりました。

当センターは、県民の健康と生活環境を守るための保健環境分野の科学的中核施設として設置され、保健衛生及び環境保全に関する試験検査や調査研究、監視業務、研修指導及び関係情報の収集・提供などの業務を総合的に実施しております。

東日本大震災でセンター本庁舎が被災し使用不能となったことから、企画総務部の一部・生活化学部・大気環境部（常時監視、騒音・振動及び悪臭を除く）・水環境部（特定化学物質検査を除く）は県産業技術総合センターの施設を借用し、企画総務部・大気環境部（常時監視、騒音・振動及び悪臭に係る分析業務）は県旧消防学校へ移転し、本庁舎に隣接していた微生物部庁舎及び水環境部の特定化学物質検査棟は被害が少なかったことから継続使用し、三ヶ所に分散して通常の業務に加え震災による環境への影響調査、新しい本庁舎の建設や被災機器の更新などを行っております。

また、本年の1月から2月にかけて、西日本において高濃度の微小粒子状物質（PM2.5）が観測されましたが、本県では環境省が示した暫定的な指針に準拠する「PM2.5高濃度時の宮城県における当面の対応について」を制定、データの監視・連絡体制を整備し、さらに本年1月に国内発生例として初めて報告されたダニ媒介性のウイルス感染症「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）」に関しても検査体制を整備するなど新たな事案による県民の健康被害防止に努めているところです。

平成26年度末に予定している新庁舎の開設まで、三ヶ所に分散したままでの対応が続きますが、保健環境センターが担う試験検査・調査研究の充実強化など、県民皆様の期待に十分応えられますよう、職員一丸となり取り組んで参りますので、なお一層のご指導、ご支援を賜りますようお願いいたします。

平成25年12月

宮城県保健環境センター

所長 赤尾 牧 夫

目 次

A 事業概要

I 総 説

| | |
|-------------|---|
| 1 沿 革 | 1 |
| 2 機構及び業務分担 | 1 |
| 3 職 員 | 2 |
| 4 決 算 | 3 |
| 5 主要機械器具 | 4 |
| 6 技 術 研 修 | 5 |
| 7 講 師 等 派 遣 | 6 |
| 8 学術情報の収集 | 7 |

II 概 況

| | |
|---------|----|
| 1 企画総務部 | 9 |
| 2 微生物部 | 10 |
| 3 生活化学部 | 14 |
| 4 大気環境部 | 16 |
| 5 水環境部 | 20 |

B 調査研究

I 論 文

| | |
|--|----|
| 宮城県内のサルモネラ菌の浸淫状況調査 | 23 |
| 松島 桂子 中居 真代 宮崎 麻由 有田 富和 那須 務 小林 妙子 渡邊 節 佐藤 俊郎 | |
| 超臨界処理装置を用いた食品中有害金属分析法の検討 | 27 |
| 高橋 祐介 大倉 靖 | |
| 航空機騒音の評価指標 (L_{den}) による影響範囲の検討 | 31 |
| 菊地 英男 榎野 光永 | |
| PRTRデータに基づく大気中VOCs濃度の推定(3) | 36 |
| 菊池 恵介 小泉 俊一 小室 健一 佐久間 隆 榎野 光永 | |
| <i>In vitro</i> バイオアッセイによる微量化学物質の包括的水環境診断 | 39 |
| 赤崎 千香子 郷右近 順子 阿部 郁子 福地 信一 渡部 正弘 | |
| 気仙沼地域における休廃止鉱山の公共用水域に及ぼす砒素等重金属類の影響調査(第1報) | 44 |
| 三浦 和樹 清野 茂 佐藤 千鶴子 郷右近 順子 福地 信一 渡部 正弘 | |

II 資 料

| | |
|-------------------|----|
| 平成24年度に発生した3類感染症 | 49 |
| 微生物部 | |
| 宮城県結核・感染症発生動向調査事業 | 51 |
| 微生物部 | |
| 感染症流行予測調査 | 55 |
| 微生物部 | |

| | |
|--|----|
| 平成 24 年度収去検査結果（細菌検査）実績 | 59 |
| 微生物部 | |
| 平成 24 年度食中毒検査結果 | 60 |
| 微生物部 | |
| ヒスタミンの迅速な分析法の検討 | 61 |
| 庄司 美加 大熊 紀子 千葉 美子 大倉 靖 | |
| 平成 24 年度生活化学部検査結果 | 65 |
| 生活化学部 | |
| 大気中の揮発性有機化合物調査 | 69 |
| 佐久間 隆 菊池 恵介 小泉 俊一 北村 洋子 佐藤 郁子 榎野 光永 | |
| 廃棄物の再資源化における安全性の検証に関する研究について | 71 |
| 山崎 賢治 清野 茂 三浦 和樹 渡部 正弘 | |
| | |
| Ⅲ 調査研究課題一覧 | 73 |
| | |
| C 研究発表状況 | |
| I 他誌論文抄録 | 75 |
| II 学会発表等 | 75 |